

Takata Tarmac & Dirt Festival 2022

特別規則	本特別規則は2022年JAF、JMRC中国ダートトライアル統一規則を補足するものである。 本書に記載している以外の項目は統一規則に準じる。		
競技会の名称	タカタ ターマック & ダート フェスティバル		
競技会の格式	クローズド		
開催日程	2022年 12月 4日 (日)		
オーガナイザー	チームテストスポーツ (TTS) 広島県安芸高田市高宮町原田3969 代表者：藤井 啓壮		
開催場所	TSタカタサーキット	広島県安芸高田市高宮町原田1378-2	
	テクニクスステージタカタ	広島県安芸高田市高宮町原田3969	
競技役員	競技長	梶岡 悟	(TTS)
	コース委員長	藤井 啓壮	(TTS)
	計時委員長	相良 真広	(TTS)
	技術委員長	田丸 伸也	(TTS)
	救急委員長	佐々木 豪	(TTS)
	事務局長	梶岡 悟	(TTS)
クラス区分	① PN (P、PN、AT車) ② 2WD-N、SA、SAX (ナンバー付/無 2WD車) ③ 2WD-SC、D (改造クラス 2WD車) ④ RWD (ナンバー付/無問わず全てのRWD車) ⑤ 4WD-N、SA、SAX (ナンバー付/無 4WD車) ⑥ 4WD-SC、D (改造クラス 4WD車) ※特別クラス区分・・・アルト、ストーリーア、ブーンなどの車両は、②③への編入を許される。		
参加申込	1)大会事務局 〒731-5102 広島県広島市佐伯区五日市町石内1638-2 オートワークス カジオカ内 TTS事務局 梶岡 悟 TEL : (082) 929-0888 FAX : (082) 299-7552 E-mail : entry@testa-sports.jp		
	2)参加受付 受付開始 2022年 11月 1日 (水) 受付締切 2022年 11月 30日 (水) 但し、最大参加受理台数は60台とする(先着順)。		
	3)参加料 1名につき 一般 15,000円 学生 7,000円 ※学生は参加受付時に学生証を提示すること ※JMRC共済、スポーツ保険未加入者は当日共済加入とし、1,000円を徴収する		
	4)提出書類 エントリー用紙に必要事項を記入(エントリー用紙は各地区のもので可)、署名の上、参加料を添えて 受付締切までに大会事務局まで申し込むこと。メールでの参加申込み及び参加料の振込みも可とする。 ※参加料を振込む場合は事前連絡(メール可)のこと。 ※メールには必ず返信します。1日以上返信のない場合は、事務局まで連絡をお願いします。 参加料振込先 広島市農業協同組合(ヒロシマノキョウ) 三和支店(サツ) 普通 口座番号：0017801 名義：TTS(代) 梶岡 悟		
	5)参加受理 JMRC中国のHPに参加者リストを掲載する(受理書は発行しない)。		
タイムスケジュール	【ターマックの部】	ゲートオープン(TSタカタサーキット)	7 : 00 ~
		参加受付、車検	7 : 30 ~ 8 : 20
		ドライバーズフリーフィン	8 : 30 ~
		慣熟走行	9 : 00 ~
		アタック(2本)	慣熟走行終了後
		ダート場へ移動	アタック終了後
	【ダートの部】	コース発表&慣熟走行	~12 : 00
		アタック(2本)	13 : 30~15 : 00
		表彰式	競技終了40分後
		(スケジュールは多少の変動あり)	
その他の事項	1)本競技会の個人情報取り扱いについて 申込書及び申込書に添付して提出された個人情報は 本競技会の運営以外に使用することはありません。		
	2)感染拡大防止報告書について JMRC中国ホームページ ダートトライアルに掲載している『コロナ対策報告書』を ダウンロードし、必要事項を記入して受付時に提出して下さい。		

競技に関する基準規則の特別編

- その1 使用品の制限
- 【使用タイヤ】
- ・使用タイヤは(通称)ラリータイヤのみとする。Sタイヤ、一般ラジアルなどの使用は認めない。
 - ・ラリータイヤであれば、ターマック&ダートでの変更(銘柄違い、山違い)は認められる。
- 【サスペンション構成部品】
- ・ショック、スプリング、スタビライザーなどのサスペンション構成部品のターマック&ダートでの変更は認めない。
- その2 順位
- ・ターマックの部ベストタイムとダートの部ベストタイムの合計にて、各クラスの順位を決定する。
 - ・合計タイムが同じ場合は、それぞれのセカンドタイム合計が少ないものが上位とする。
- その3 ペナルティ
- ・ターマックの部の激しいインカットは、当該アタックのタイムに5秒加算とする。
 - ・ターマックの部の4輪脱輪(コースアウト)は、ノータイムとする。
 - ・ターマックの部、ダートの部のいずれかがノータイムの者は順位無効とする。
- その4 競技進捗
- 【ターマックの部】
- ・慣熟走行&タイムアタックのコースイン台数は、1グループにつきナンバー付車は5~8台、ナンバー無車は3~5台とする(騒音関係により台数は変動する)。
 - ・慣熟走行は、アウトラップ→1周慣熟→ピットインとする。
 - ・タイムアタックは、アウトラップ→アタック→クールダウン&ピットインとする。
 - ・ターマックの部走行は、慣熟走行1回、タイムアタック2ヒートのみとする。
 - ・コースインは間隔を開けて誘導を行うが、アタック時の前走との間隔はドライバー任せとする。トラブル等でアタックを著しく妨害された場合のみ再アタックが可能となる。
 - ・コドラ(ナビ)の同乗は可能とする。但し、安全装備は確実に行うこと(同乗者も保険加入のこと)。
- 【ダートの部】
- ・コース発表後、慣熟走行とする。
 - ・ダートの部タイムアタックは2ヒートとする(通常のダートトライアルと同じ)。
 - 但し、1ヒート終了後の慣熟歩行はなく、2ヒートを開始する。
 - (1、2ヒート間に若干のインターバルをとる場合がある)
- 抗議について
- ・参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合、抗議する権利を有する。
 - ・抗議は必ず文書により理由を明記し、抗議料(¥21,200)を添えて競技長に提出すること。
 - ・最低結果は当事者にのみ口頭で宣告される。
- 賞典について
- ・各クラス1~6位副賞(参加台数によって変更の可能性有り)
- 協賛ご協力をお願い
- ・本大会の賞品はみなさまのご協力により成立しています。
 - 賞品に使用する協賛品(未開封のTシャツやトレーナー、タオル、地元の名産品、等)の提供が可能であればご協力をよろしくお願いします。